

《Ⅱ 安心して暮らせる快適環境のまち》

基本目標	達成度	重要度	H13-19 までの実績 執行額計	担当部署	頁
基本計画					
基本計画【細項目】					
施策の内容					
施策の内容【細項目】					
施策の内容【細々項目】					
Ⅱ 安心して暮らせる快適環境のまち	4.41		21,662,804		57
Ⅱ-1 安全なまちづくり	4.24		675,756		57
(1) 消防・防災	4.10		183,551		57
1) 消防体制	4.67		51,785		57
ア 各種消防車両等の整備拡充を図ります	4	A	48,505	北十勝消防事務組合	57
イ 災害に備えた防火水槽の適正配置を図ります	5	A	3,280	北十勝消防事務組合	57
ウ 安全な地域社会づくりのために、広域的な応援体制と活動の促進に努めます	5	A	—	北十勝消防事務組合	57
2) 火災予防	4.00		793		58
ア ホテル、店舗、病院などの予防査察を強化します	4	A	—	北十勝消防事務組合	58
イ 女性団体や幼年団体、地域住民が組織する防火団体組織の育成を支援します	4	B	793	北十勝消防事務組合	58
ウ 自主防災組織の防火管理協会・危険物安全協会と連携し、各種災害の未然防止を図ります	4	B	—	北十勝消防事務組合	58
エ 町民の防火意識高揚のため、啓発活動の推進を図ります	4	A	—	北十勝消防事務組合	58
3) 救急・救助体制の充実	5.00		35,175		59
ア 救急救命士や高規格救急車の整備など、救急救助体制の充実を図ります	5	A	35,175	北十勝消防事務組合	59
4) 消防団の活性化	4.75		95,372		59
ア 若年層の入団促進など人材確保を図ります	5	A	9,532	北十勝消防事務組合	59
イ 計画的な教育訓練による資質の向上を図ります	5	A	—	北十勝消防事務組合	59
ウ 女性消防団員の活動の充実を図ります	5	A	—	北十勝消防事務組合	60
エ 消防団の拠点施設としての消防会館を計画的に整備します	4	A	85,840	北十勝消防事務組合	60
5) 防災対策	3.13		426		60
ア 町民を地震、火災、水害等の災害から守るため、地域防災計画に基づき体制整備を図ります	3.67	A	200	総務課	60
		A	—	北十勝消防事務組合	60
		A	—	建築住宅課	61
イ 災害時の緊急連絡が円滑に行われるよう、緊急連絡情報システムの整備拡充を図ります	1	A	—	総務課	61
ウ 災害物資とその保管場所の充実、防災救助品の整備を図ります	3	A	226	総務課	61
エ 地域住民の積極的参加による自主防災組織等の育成を図ります	3	A	—	企画課	61
		A	—	総務課	61
オ 防災計画の周知徹底を図ります	5	A	—	総務課	62
(2) 交通安全・防犯	4.57		492,205		62
1) 交通安全教育の推進	5.00		6,500		62
ア 保育所、学校、老人クラブなどを通じて、幼児から高齢者まで交通安全教育を推進します	5	A	6,500	環境保全課	62
2) 交通安全運動の推進	5.00		93,898		62
ア 一人ひとりに交通安全意識の普及徹底を図るため、関係機関・団体などと連携し、交通安全運動を展開します	5	A	93,898	環境保全課	62
3) 交通安全施設等の整備	4.50		365,609		63
ア 危険箇所には、信号機、道路標識、カーブミラー、クッションドラム等の設置を促進します	5	A	7,080	環境保全課	63
イ 歩道の設置、段差の解消、通学路の整備など、歩行者の安全確保を図ります	4	B	358,529	環境保全課	63
4) 交通傷害保険の加入促進	3.00		18,739		63
ア 交通事故に備え、町村交通傷害保険への加入を促進します	3	C	18,739	環境保全課	63
5) 防犯対策	5.00		7,459		64
ア 家庭・地域、関係機関が連携して、地域ぐるみの防犯活動を促進します	5	A	7,459	環境保全課	64
イ 夜間の犯罪防止のため、防犯灯の整備を進めます	5	A	—	環境保全課	64
Ⅱ-2 自然にやさしいまちづくり	4.44		3,255,093		64
(1) 環境保全	4.44		16,181		64
1) 環境対策	4.50		8,741		64
ア 良好な環境の保全維持に努めます	5	A	8,542	環境保全課	64
イ 地球温暖化対策として、公共施設等から排出される温室効果ガスの削減計画を策定します	5	B	—	企画課	65
		B	—	環境保全課	65
ウ 公害の防止を図るため、監視指導体制の強化に努めます	5	A	—	環境保全課	65
エ 環境保全に対する意識の高揚を図り、広域的な環境対策に努めます	3	A	199	環境保全課	65

基本目標	達成度	重要度	H13-19 までの実績 執行額計	担当部署	頁
基本計画					
基本計画【細項目】					
施策の内容					
施策の内容【細項目】					
施策の内容【細々項目】					
2)自然環境の保全	4.17				66
ア 自然保護に対する住民意識の高揚に努めます	3.5	A	—	環境保全課	66
イ 公共事業などの実施にあたり、自然環境や動植物生態系を保ちつつ自然と調和できる事業推進に努めます	4	A	—	環境保全課	66
ウ 森林や河川などの自然環境の保全と再生に努めます	5	A	—	農政課	66
		A	—	都市開発課	67
3)自然エネルギーの活用	5.00		7,440		67
ア 太陽光など、自然エネルギー利用の研究を進めます	5	B	7,440	企画課	67
(2)環境衛生	4.90		3,232,726		67
1)ごみの収集・処理	5.00		2,854,281		67
ア 農村地域のごみ未収集地域の早期解消を図り、既存の収集地域での効率的なごみ収集を進めます	5	B	22,808	環境保全課	67
イ 収集の効率化を図るため、収集方法を検討します	5	B	983	環境保全課	68
ウ ごみの分別方法、排出方法などについて積極的な周知に努め、ごみの減量化を図ります	5	A	1,163,488	環境保全課	68
エ 容器包装リサイクルを進めるため、啓発活動に努めます	5	A	—	環境保全課	68
オ 家電リサイクルは、町内家電小売業者と協力体制の構築を図り、町民に対して、より一層の啓発活動を進め、資源集団回収事業の推進などに努めます	5	A	88,195	環境保全課	68
カ 生ごみのたい肥化事業については、広域的な連携による施設整備も含め、検討を進めます	5	B	—	環境保全課	69
※ その他		A	1,578,807	環境保全課	69
2)し尿処理	4.50		277,579		69
ア 下水道区域外における合併処理浄化槽の整備を計画的に進めます	4	A	—	上下水道課	69
イ 収集量の減少により、収集サービスの低下を招かないような対策に努めます	5	B	—	環境保全課	69
※ その他		A	277,579	環境保全課	70
3)火葬場の整備	5.00		25,109		70
ア 老朽化している火葬場の改築と、併せて管理運営体制の充実を図ります	5	B	25,109	環境保全課	70
4)霊園の整備・拡充	5.00		75,757		70
ア 霊園が手狭の状況にあることから、拡張造成を図ります	5	A	75,757	環境保全課	70
(3)景観形成	3.79		6,186		71
ア 景観条例の制定を視野に入れた組織・体制づくりを進めます	1	B	—	都市開発課	71
イ 景観づくりのための町民組織の育成を図り、支援に努めます	3.5	B	—	都市開発課	71
ウ 河川空間の整備と河岸段丘の保全に努め、緑の量・質の充実を図るとともに連続性のある緑の景観づくりを進めます	4	A	—	都市開発課	71
エ 公共施設が先導して景観づくりを進めます	5	A	6,186	総務課	72
オ 地区計画制度を活用して景観づくりを進めます	5	A	—	都市開発課	72
カ 生産緑地や耕地防風林を保全する景観づくりを進めます	4	A	—	農政課	72
キ 農村景観に調和した沿道景観づくりを進めます	4	A	—	農政課	72
Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり	4.46		17,731,955		73
(1)道路	4.29		7,289,214		73
1)道路網の整備	4.10		6,153,090		73
①高速道					73
ア 供用区間の利用促進を図るため、PR活動に努めます	5	A	—	都市開発課	73
イ 北海道横断自動車道の早期完成に努めます	4.5	A	—	都市開発課	73
ウ 帯広広尾間の自動車専用道路の整備促進に努めます	4.5	A	—	都市開発課	73
		A	—	企画課	74
②国道					74
ア 音更木野間の4車線化に努めます	3	A	—	都市開発課	74
イ 北バイパスの早期完成に努めます	5	C	—	都市開発課	74
③道道					74
ア 帯広新得線（環状線）の交通量に対応した都市計画道路の整備に努めます	3	A	—	都市開発課	74
イ 音更中央通街路の早期完成に努めます	4	A	—	都市開発課	75
ウ 帯広圏環状線の早期都市計画決定に努めます	3	B	51,169	都市開発課	75

基本目標	達成度	重要度	H13-19 までの実績 執行額計	担当部署	頁
基本計画					
基本計画【細項目】					
施策の内容					
施策の内容【細項目】					
施策の内容【細々項目】					
工 北2線、北5線の都市計画道路の早期完成に努めます	4.5	A	394,533	都市開発課	75
		B	635,335	土木課	75
④町道					76
ア 農村部の未舗装道路の舗装化に努めます	4.5	A	—	土地改良課	76
		A	—	土木課	76
イ 市街地の宅内道路の再整備を進めます	4	B	1,338,305	土木課	76
ウ 快適な自転車、歩行者交通のための、サイクルネットワーク構 想に基づき、その整備に努めます	3	B	—	都市開発課	76
エ 個性的で潤いがあり、ユニバーサルデザインに基づいた道路整 備を進めます	4.5	A	1,451,262	都市開発課	77
		A	2,220,416	土木課	77
オ 住民と行政とで協働による道路づくりを進め、地域と連携した 望ましい管理体制のあり方について検討します	5	A	31,829	土木課	77
カ 大型化する車両や農業機械に対応する中小橋の再整備を進めま す	4	B	30,241	土木課	78
2)除雪体制の充実	5.00		1,136,124		78
ア 速やかな除雪体制に努めます	5	A	1,099,457	土木課	78
イ 積雪状況に応じ、市街地などの的確な排雪に努めます	5	A	—	土木課	78
ウ 坂道、交差点、歩道の滑り止めなど、町民の協力を得ながら、 安全確保に努めます	5	A	28,851	土木課	79
エ パトロールの強化に努め柔軟で迅速な対応に努めます	5	A	7,816	土木課	79
(2)交通機関	3.67		207,046		79
1)公共交通機関	3.67				79
ア 高速道の全線開通に向け高速バスの運行を働きかけ、新たな交 通機関の確保に努めます	5	C	—	企画課	79
イ 帯広と道内主要都市を結ぶJRの高速化と増車・増便、災害時 に強い鉄道路線の保安対策強化について要請します	4	A	—	企画課	80
ウ 帯広空港と国内主要都市を結ぶ新規路線の開設を要請します	2	A	—	企画課	80
2)地域生活バス	3.67		207,046		80
ア 利用しやすい市街地のコミュニティバスの運行に努めます	5	A	69,755	企画課	80
イ 農村部は、スクールバスの混乗利用の状況を見ながら、その運 行対策に努めます	5	A	—	企画課 教育・管理課	81
ウ バス事業の規制緩和による民間参入を見定め、その対策に努め ます	1	C	—	企画課	81
※ その他		A	137,291	企画課	81
(3)河川	4.25		12,054		82
1)河川整備	4.67		12,054		82
ア 未改修河川の整備に努めます	5	A	12,054	土木課	82
イ 河川の改修に当たっては、自然体系を損なわないよう、生態系 の保全に配慮した工法などによる改修を図ります	4	A	—	土木課	82
ウ 十勝川水系河川緑地の整備を進め、潤いのある水辺空間づくりに 努めます	5	B	—	都市開発課	82
2)住民参加	3.00				83
ア 河川空間の有効活用を促進するため、改修計画や利活用に関 し、住民参加の組織づくりを進めます	3	B	—	土木課	83
		A	—	企画課	83
(4)住宅・宅地	5.00		2,560,183		83
1)住宅の整備	5.00		2,499,078		83
①民間住宅					83
ア 区画整理事業及び民間開発などとの連携を図りながら優良な住 宅の供給に努めます	5	A	—	都市開発課	83
イ 民間活力を活用した各種優良住宅制度の導入による、高齢者や 障害者など社会的弱者を十分に勘案した住宅の供給を進めます	5	A	12,495	建築住宅課	84
②ユニバーサルデザイン住宅の普及					84
ア 子供からお年寄まですべての人にやさしく、安全で使いやすい 快適なユニバーサルデザイン住宅の普及を促進します	5	A	—	建築住宅課	84
③公営住宅					84
ア 市街地形成にあわせた公営住宅の適正配置を進めます	5	A	2,486,583	建築住宅課	84
イ 老朽化した公営住宅の建て替えには、北国の風土に配慮した住 宅づくりに努めます	5	A	—	建築住宅課	85
ウ 高齢者と若者が一緒に生活し、ふれあいが持て、緊急時に対応 ができる集合住宅の建設を進めます	5	C	—	建築住宅課	85
エ 民間活力を活用した、買取り、借上げ公営住宅制度の活用を図 ります	5	A	—	建築住宅課	85

基本目標					
基本計画					
基本計画【細項目】	達成度	重要度	H13-19 までの実績 執行額計	担当部署	頁
施策の内容					
施策の内容【細項目】					
施策の内容【細々項目】					
2) 宅地開発	5.00		61,105		85
ア 民間活力を活用した、宅地開発を支援し良好な宅地供給に努めます	5	A	61,105	都市開発課	85
イ 地区計画等の住民協定の導入による良好な居住環境づくりを推進します	5	A	—	都市開発課	86
(5) 公園・緑地	4.63		1,285,671		86
ア 「緑の基本計画」に基づいた整備を図ります	5	A	—	都市開発課	86
イ 町民の憩いの空間としての十勝川水系河川緑地の整備を、国の河川環境整備と併せて進めます	5	B	176,693	都市開発課	86
ウ 水と緑のアウトドアネットワークづくりを推進するために、広域的な道立公園を含む十勝エコロジーパーク事業を促進します	5	B	—	都市開発課	87
エ スポーツコミュニティの拠点として、希望が丘運動公園の整備を進めます	5	C	938,490	都市開発課	87
オ 既存公園の再整備を計画的に進めます	3	A	27,538	土木課	87
カ 区画整理事業、開発行為等の宅地開発に併せて、公園の適正配置に努めます	5	B	142,950	都市開発課	87
キ 親しみやすい緑化を進めるため、花壇づくりや緑化ボランティアのコミュニティ活動を支援します	4	B	—	企画課	88
ク 冬季間の利用が図れる公園・緑地の整備を検討します	5	B	—	都市開発課	88
(6) 地籍調査	5.00		135,376		88
ア 地籍調査事業の推進に努めます	5	A	135,376	土木課	88
イ 地図情報のシステム化を図ります	5	A	—	土木課	89
(7) 上水道	5.00		2,849,885		89
1) 上水道の整備	5.00		2,020,697		89
ア 水需要の増加に伴い、新たな水源の確保に努めます	5	B	1,972,324	上下水道課	89
イ 上水道区域内未普及地域の整備を推進します	5	A	—	上下水道課	89
※ その他		A	48,373	上下水道課	90
2) 農村部の水の確保	5.00		829,188		90
ア 農村整備事業など各種制度を導入し、計画的な整備を図ります	5	A	829,188	上下水道課	90
(8) 下水道	4.50		3,392,526		91
1) 下水道の整備	4.25		3,390,097		91
ア 公共下水道の区域を拡大し、整備を進めます	5	B	2,580,165	上下水道課	91
イ 未整備区域の解消に努めます	5	A	—	上下水道課	91
ウ 汚水処理とあわせ雨水処理の整備を進め、不良排水地区の解消に努めます	3	A	—	上下水道課	91
エ 農村地域における個別排水処理施設(合併浄化槽)の整備を進めます	4	A	809,932	上下水道課	91
2) 水洗化の促進	5.00		2,429		92
ア 整備区域内及び個別排水処理区域内における水洗化の普及に努めます	5	A	2,429	上下水道課	92
3) 啓蒙	5.00				92
ア 公共水域水質保全のため、特定事業場の水質調査、除害施設設置の指導に努めます	5	A	—	上下水道課	92

基本目標	Ⅱ 安心して暮らせる快適環境のまち
------	-------------------

基本計画	Ⅱ-1 安全なまちづくり
細項目	(1) 消防・防災

施策の内容	1) 消防体制
-------	---------

細項目					
細々項目	ア 各種消防車両等の整備拡充を図ります				
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度	重要度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
計画の見直し・先送りなどで、消防車両等の更新整備が遅れている。			消防車両の更新計画を見直し、年次的に更新整備する必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
通信指令施設の整備	16	3,192	5	A	継続
指令車・広報車の更新	18	4,998	5	A	継続
小型動力ポンプ付水槽車の更新	19	39,375	5	A	継続
水槽付消防ポンプ自動車の更新	21	—	0	—	継続
人員輸送車及び資材搬送車の更新	21	—	0	—	継続
小型動力ポンプの更新		—	0	—	中止
油圧救助器具の整備	13	940	5	A	継続
計		48,505	5.0		
細々項目	イ 災害に備えた防火水槽の適正配置を図ります				
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
H20年度現在、防火水槽(56基)・消火栓(365基)。			設置経過年数等から年次的な更新整備が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
防火水槽及び消火栓	15-16・18	3,280	5	A	継続
計		3,280	5.0		
細々項目	ウ 安全な地域社会づくりのために、広域的な応援体制と活動の促進に努めます				
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
H20年度、洞爺湖サミットの応援警戒消防隊として参加。			応援警戒隊を想定した訓練の実施。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
北海道広域消防相互応援協定	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		

施策の内容 2)火災予防

細 項 目					
細 々 項 目	ア ホテル、店舗、病院などの予防査察を強化します				
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度 4	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
防火対象物立入検査で指導箇所の改善が多くみられる。			査察要員不足。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
防火対象物立入検査	13-22	—	5	B	継続
計		—	5.0		
細 々 項 目	イ 女性団体や幼年団体、地域住民が組織する防火団体組織の育成を支援します				
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度 4	重要度 B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
婦人防火クラブ、女性消防団員で火災予防啓蒙活動を実施しているほか、関係団体に助成し育成を図っている。			今後も防災知識の強化・徹底に努め、団体助成を継続し育成を図る必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
婦人防火クラブ・幼年消防クラブ助成金	13-22	793	5	B	継続
計		793	5.0		
細 々 項 目	ウ 自主防災組織の防火管理協会・危険物安全協会と連携し、各種災害の未然防止を図ります				
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度 4	重要度 B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
法令研修会の実施。			会員の出席率向上を図る必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
法令研修会の実施	13-22	—	5	B	継続
計		—	5.0		
細 々 項 目	エ 町民の防火意識高揚のため、啓発活動の推進を図ります				
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度 4	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
行政区への防火・震災講話及び消火器取扱指導等を行っている。			規模拡大を想定した訓練の必要性がある。 (複数の行政区合同での実施)		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
防火講話及び消火器取扱い指導	13-22	—	5	B	継続
計		—	5.0		

施策の内容 ③救急・救助体制の充実

細 項 目					
細 々 項 目	ア 救急救命士や高規格救急車の整備など、救急救助体制の充実を図ります				
担 当 部 署	北十勝消防事務組合	評 価	達 成 度 5	重 要 度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
予備車を含めて3台体制としている。 (高規格救急車2台・2B型1台)			3台体制を維持し、全て高規格救急車で整備を図り、救急救助体制の充実を図る。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
救急車の更新	17	35,175	5	A	継続
計		35,175	5.0		

施策の内容 ④消防団の活性化

細 項 目					
細 々 項 目	ア 若年層の入団促進など人材確保を図ります				
担 当 部 署	北十勝消防事務組合	評 価	達 成 度 5	重 要 度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
消防団員の定員充足率100%を維持している。			定員割れ対策、若年層の入団促進に努める。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
消防団活性化総合整備事業	13・15・19	9,532	5	A	継続
計		9,532	5.0		
細 々 項 目	イ 計画的な教育訓練による資質の向上を図ります				
担 当 部 署	北十勝消防事務組合	評 価	達 成 度 5	重 要 度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
各分団で救命講習も実施している。			今後も訓練・講習等を実施し、資質向上を図る。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
消防団幹部研修会	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		

細々項目 ウ 女性消防団員の活動の充実を図ります						
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
春には「おいでよ防火広場」、秋には「街頭啓発活動」を実施している。			火災予防、住宅用火災警報器の設置促進の啓発強化。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
女性消防団による防火訪問	13-22	—	5	A	継続	
計		—	5.0			
細々項目 エ 消防団の拠点施設としての消防会館を計画的に整備します						
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度	重要度		
			4	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
計画的に進めている。			消防会館建設(改築)予定計画の検討を要する。 第2分団(木野)・第4分団(温泉)・第7分団(西中)			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
消防会館建設及び整備	13-16-22	85,840	5	A	継続	
計		85,840	5.0			

施策の内容 5)防災対策

細々項目 ア 町民を地震、火災、水害等の災害から守るため、地域防災計画に基づき体制整備を図ります						
担当部署	総務課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
各種災害対策マニュアル等の再整備、地域防災計画の見直し、協力協定の締結を実施している。			各種災害対策マニュアル等の再整備、地域防災計画等は、今後より専門かつ複雑になると思われ、職員だけではの整備は困難で専門家の意見などが必要となると思われる。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
各種災害対策マニュアル等の再整備	13-22	200	5	B	継続	
計		200	5.0			
担当部署	北十勝消防事務組合	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
防災関係用品について、H20～21で整備を図る。			今後も災害に対し迅速かつ効果的に活動できるよう、継続して消防力の整備を図る必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
防災用品整備	20-21	—	0	—	終了	
計		—	—			

担当部署	建築住宅課	評価	達成度 1	重要度 A
《「細々項目」における現状と課題》				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
20年度に耐震改修促進計画を策定し、21年度から計画に基づき民間木造住宅の耐震診断、耐震改修に補助金を交付し耐震化を促進する。		住民に計画、補助制度の周知をし、防災意識の向上を図ることとするが、近隣町村においても同様の制度に対する利用が少ない。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》				
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度
耐震改修促進計画策定	20	—	0	A
計		—	—	終了
細々項目	イ 災害時の緊急連絡が円滑に行われるよう、緊急連絡情報システムの整備拡充を図ります			
担当部署	総務課	評価	達成度 1	重要度 A
《「細々項目」における現状と課題》				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
緊急情報伝達システムとして、FM局の活用等を検討している。		緊急地震速報がH19.10より提供されており、それを含めた災害の情報を発信できるシステム整備が必要と思われる。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》				
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度
※実施事務事業なし				
計		—	—	
細々項目	ウ 災害物資とその保管場所の充実、防災救助品の整備を図ります			
担当部署	総務課	評価	達成度 3	重要度 A
《「細々項目」における現状と課題》				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
H19に非常用トイレ、H20に非常用トイレ、災害用食糧、災害用給水用袋を整備している。		災害用備蓄品については今後も拡充が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》				
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度
災害物資の整備	19-22	226	5	B
計		226	5.0	
細々項目	エ 地域住民の積極的参加による自主防災組織等の育成を図ります			
担当部署	企画課	評価	達成度 3	重要度 A
《「細々項目」における現状と課題》				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
自主防災組織の立ち上げを支援するため、「潤いと思いやりの地域づくり事業」により、2年間(H18~19)で申請のあった7組織に対し補助した。		自主防災組織は全町的な立ち上がりが必要であり、その支援は今後も重要である。支援のための補助内容等について、検討を要すると思われる。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》				
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度
潤いと思いやりの地域づくり事業	18-22	※12,677	4	B
計		—	4.0	改善
担当部署	総務課	評価	達成度 3	重要度 A
《「細々項目」における現状と課題》				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
自主防災組織の結成への広報等啓発活動及び説明会実施、避難訓練実施への助言、地域防災マスターの活用、防災図上訓練(DIG)の実施。		「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という自発的な防災組織として町内会に呼びかけ、組織率の向上を目指していかなければならない。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》				
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度
自主防災組織の結成促進	17-22	—	3	A
計		—	3.0	継続

細々項目 オ 防災計画の周知徹底を図ります						
担当部署	総務課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
H18に防災ガイドを掲載し、詳細な情報を提供している。			必要に応じ見直し、より周知を図る。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
音更町地域防災計画の閲覧	13-22	—	5	A	継続	
計		—	5.0			

基本計画	Ⅱ-1 安全なまちづくり
細項目	(2) 交通安全・防犯

施策の内容	1)交通安全教育の推進
-------	-------------

細項目						
細々項目 ア 保育所、学校、老人クラブなどを通じて、幼児から高齢者まで交通安全教育を推進します						
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
児童・幼児への交通安全資材の配布やこぐまクラブ活動の支援、老人クラブ交通安全推進員の依頼や交通安全教室の開催などを通じて交通安全教育の推進が図られている。			警察や関係機関と連携した継続的活動の推進。今後は特に高齢者の交通安全教育を推進する必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
交通安全教室など啓蒙普及	13-22	5,117	5	A	継続	
交通安全広報指導車購入	17	1,383	5	A	終了	
計		6,500	5.0			

施策の内容	2)交通安全運動の推進
-------	-------------

細項目						
細々項目 ア 一人ひとりに交通安全意識の普及徹底を図るため、関係機関・団体などと連携し、交通安全運動を展開します						
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
交通安全指導員による交通指導や、交通安全関係機関・団体との連携をとり、200名以上の町民が参加する旗波街頭啓発などの交通安全運動を展開している。			住民に対し、もっと交通安全運動の重要性を分かってもらえるような取組が必要である。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
交通安全指導員の配置	13-22	85,108	5	A	継続	
交通安全活動団体の育成	13-22	8,790	5	A	継続	
計		93,898	5.0			

施策の内容 ③交通安全施設等の整備

細 項 目						
細 々 項 目	ア 危険箇所には、信号機、道路標識、カーブミラー、クッションドラム等の設置を促進します					
担当部署	環境保全課	評価	達成度		重要度	
			5		A	
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
交通事故の発生する可能性の高い交差点等の危険箇所に、「交差点注意」、「スピード落とせ」などの看板を設置するとともに、信号機、道路規制標識などの設置を公安委員会に要望している。			信号機などの交通規制が実施されるのは困難であり、注意看板等の設置を進めなければならない。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
看板減速マーク等の整備	13-22	7,080	5	A	継続	
計		7,080	5.0			
細 々 項 目	イ 歩道の設置、段差の解消、通学路の整備など、歩行者の安全確保を図ります					
担当部署	環境保全課	評価	達成度		重要度	
			4		B	
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
道路整備に伴い設置された街路灯や町内会から要望を受けて設置した防犯灯の維持管理を適正に行い、また、町内会で管理する街路灯の電気料補助をし、歩行者の安全確保が図られている。			街路灯は設置して30年以上経過しているものがあり、ポールの腐食が進んでいるため、計画的に更新していかなければならない。また、電気料金の削減策を検討していく必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
交通安全灯の設置及び維持管理	13-22	341,979	5	A	継続	
街路灯維持管理補助	13-22	16,550	5	A	継続	
計		358,529	5.0			

施策の内容 ④交通傷害保険の加入促進

細 項 目						
細 々 項 目	ア 交通事故に備え、町村交通傷害保険への加入を促進します					
担当部署	環境保全課	評価	達成度		重要度	
			3		C	
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
交通事故により傷害を受けた町民を救済するため、ポスターや広報誌等を通じて交通傷害保険の加入を呼びかけてきた。			保険会社より、平成22年月日1月以降は新規の申込は受けないとの通知があり、今後の実施について可能性を探ったが、引受保険会社がなく、継続は困難な状況にある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
交通傷害保険の加入促進	13-22	18,739	3	B	終了	
計		18,739	3.0			

施策の内容	5)防犯対策
-------	--------

細 項 目						
細 々 項 目	ア 家庭・地域、関係機関が連携して、地域ぐるみの防犯活動を促進します					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
関係機関、団体と連携し、研修会を開催し、店頭啓発や青色回転灯によるパトロール等の防犯活動を行った。			関係団体と連携した継続的活動が必要である。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性	
犯罪のない安全で住みよい活動団体の育成	13-22	7,459	5	A	継続	
計		7,459	5.0			
細 々 項 目	イ 夜間の犯罪防止のため、防犯灯の整備を進めます					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
町内会から要望を受けた防犯灯の設置や維持管理を適正に行い、夜間の犯罪防止が図られている。			防犯灯の整備にあたっては、より省エネタイプの器具の採用を進めていく必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性	
交通安全灯の設置及び維持管理	13-22	※ 341,979	5	A	継続	
計		—	5.0			

基本計画	Ⅱ-2 自然にやさしいまちづくり
細 項 目	(1) 環境保全

施策の内容	1)環境対策
-------	--------

細 項 目						
細 々 項 目	ア 良好な環境の保全維持に努めます					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
河川、ゴルフ場等の水質調査を実施した。			河川においては、大腸菌群数が環境基準を超過していることから、今後も調査を続ける必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性	
公害調査指導活動	13-22	8,542	5	A	継続	
計		8,542	5.0			

細々項目 イ 地球温暖化対策として、公共施設等から排出される温室効果ガスの削減計画を策定します							
担当部署	企画課	評価	達成度	重要度			
			5	B			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
平成17年度に「音更町地域新エネルギービジョン」を策定。本町における有望な新エネルギーを調査し、CO2の排出削減目標値及び4つの新エネルギー導入プロジェクトを設定した。				設定した目標値の達成に向けたプロジェクトの推進のための施策を検討し、実施していく必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
音更町地域新エネルギービジョン策定		17	※ 5,440	5	A	終了	
計			—	5.0			
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度			
			5	B			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
平成19年度に、20年度から24年度までの5か年にわたる実行計画を策定した。				実行計画に基づき温室効果ガスの発生を抑制するよう取り組む必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
地球温暖化対策実行計画策定		19	—	5	A	終了	
計			—	5.0			
細々項目 ウ 公害の防止を図るため、監視指導体制の強化に努めます							
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度			
			5	A			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
住民より公害等の苦情が寄せられた場合には、現地指導等適切な対策を講じている。				町民に対し、法令の周知を図っていく必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
公害調査指導活動		13-22	※ 8,542	5	A	継続	
計			—	5.0			
細々項目 エ 環境保全に対する意識の高揚を図り、広域的な環境対策に努めます							
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度			
			3	A			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
上水道事業等の給水区域外において、汚染が確認された水を飲用に供するために家庭用浄水器を設置する者に対しその設置費用を補助することにより町民の健康保持の推進に資することができた。				町内全域が上水道事業等の給水区域となるまで、事業継続が必要である。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
家庭用浄水器購入補助		17-22	199	3	A	継続	
計			199	3.0			

施策の内容 2)自然環境の保全

細 項 目					
細 々 項 目 ア 自然保護に対する住民意識の高揚に努めます					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
地球温暖化などの環境問題もあり、自然保護に対する住民意識も高まってきている。			意識啓発活動の実施。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
※実施事務事業なし					
計		— —			
担当部署	企画課	評価	達成度	重要度	
			3	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
音更川柳町地区を「水辺の楽校」に登録。自然環境に配慮した河川整備に併せ、自然体験・憩いの場として整備・活用を図るため「水辺の楽校」推進協議会、同運営委員会を設立。地域住民等を含めた検討協議を進め、自然の状態を保全した河畔整備が実施された。しかし、一定の整備が終えたことから協議会は現在休止状態になっている。			「水辺の楽校」を整備する以前、この地域では町民による研究会が設置されていて、自然豊かな子どもたちの遊び場づくりを目的に様々な活動が行われていたが、目的が達成されたことにより研究会も解散している。住民意識を高めるには、広報等による啓発だけでは難しく、このような地域的なものから発展させることも大切であり、継続性があるものとするためには目的意識が必要。これらのことを踏まえ、今後の施策展開を検討する必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
「音更町水辺の楽校」の整備	13-15	— 5		A	改善
計		— 5.0			
細 々 項 目 イ 公共事業などの実施にあたり、自然環境や動植物生態系を保ちつつ自然と調和できる事業推進に努めます					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
自然環境の保全に関し、必要な検討をするため、「音更町自然環境保全検討委員会」を設置している。			必要な事業の都度委員会を開催していく必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
自然環境保全検討委員会の開催	13-22	— 4		B	継続
計		— 4.0			
細 々 項 目 ウ 森林や河川などの自然環境の保全と再生に努めます					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
計画的な森林管理の実施により、自然環境の保全が図られた。			今後も計画的な森林管理の実施を図る。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
町有林及び私有林の健全育成と管理の推進	13-22	※ 480,938 5		A	拡大
計		— 5.0			

担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点			
事業の目的は概ね順調に達成された。		今後も自然豊かな水辺環境の確保。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
十勝川水系等河川緑地の整備	13-18	※ 176,693	5	A	終了
計		—	5.0		

施策の内容 ③自然エネルギーの活用

細項目					
細々項目	ア 太陽光など、自然エネルギー利用の研究を進めます				
担当部署	企画課	評価	達成度	重要度	
			5	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点			
平成17年度に「音更町地域新エネルギービジョン」を策定し、その中で本町において有望な4つの新エネルギー導入プロジェクトを設定した。現在は、公共施設への太陽光発電の設置や、町民の自然エネルギーへの関心を高めるため、住宅用太陽光発電設備やペレットストーブ(H21より)の設置(購入)費に対し助成し、併せて利用状況等のデータ収集を行っている。		本町における有望な新エネルギーについては、「音更町地域新エネルギービジョン」の策定によりその方向性が示されていることから研究の段階は終わっており、これを推進するための施策を検討し、更に実施に向けた事業展開へと進める必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
地域新エネルギービジョン策定	17	5,440	5	A	終了
新エネルギー設備導入支援事業	19-22	2,000	5	A	継続
計		7,440	5.0		

基本計画	Ⅱ-2 自然にやさしいまちづくり
細項目	(2) 環境衛生

施策の内容 ①ごみの収集・処理

細項目					
細々項目	ア 農村地域のごみ未収集地域の早期解消を図り、既存の収集地域での効率的なごみ収集を進めます				
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度	
			5	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点			
未収集地域を解消し、全町同一の分別収集体制で取り組んでいる。		分別徹底のための意識啓発。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
農村ごみ収集	13-15	22,808	5	B	終了
ごみ収集委託等	16-22	※ 474,096	5	A	継続
計		22,808	5.0		

細々項目 イ 収集の効率化を図るため、収集方法を検討します						
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度		
			5	B		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
条丁目による収集区域に改め、効率的な収集を推進している。また、分別を細分化し、有料化を行い、ごみ減量化と資源リサイクルを進めている。			分別徹底の取り組み。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
環境衛生車購入	18-22	983	5	B	終了	
計		983	5.0			
細々項目 ウ ごみの分別方法、排出方法などについて積極的な周知に努め、ごみの減量化を図ります						
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
広報誌への掲載及び出前講座の開催により、ごみ減量について周知はあった。ごみ有料化(平成16年10月)に伴い、ごみが減量している。			分別徹底によるごみ減量と資源リサイクルの推進。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
ごみ収集委託等	13-22	829,862	5	A	継続	
資源ごみ収集委託	13-22	276,577	5	A	継続	
大型ごみ収集業務委託	13-22	48,258	5	A	継続	
電動生ごみ処理機等購入費助成事業	16-20	8,791	5	A	終了	
計		1,163,488	5.0			
細々項目 エ 容器包装リサイクルを進めるため、啓発活動に努めます						
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
町内会等に出前講座を行ってきたが、今後小学生を対象に出前講座を行い、早くからごみについて理解してもらう。			全小学校での出前講座の開催。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
子供出前講座(ごみの出し方教室)	18-22	—	5	B	継続	
計		—	5.0			
細々項目 オ 家電リサイクルは、町内家電小売業者と協力体制の構築を図り、町民に対して、より一層の啓発活動を進め、資源集団回収事業の推進などに努めます						
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
家電リサイクルは、法整備により推進されている。また、町内会等資源集団回収が増え再資源化が推進されている。ごみ減量に大きな効果をもたらすことから、引き続き事業を推進していく。			資源集団回収の一層の推進。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
ごみ減量化及びリサイクル事業	13-22	82,605	5	A	継続	
生活環境づくり事業	16-22	5,590	5	A	継続	
計		88,195	5.0			

細々項目 カ 生ごみのたい肥化事業については、広域的な連携による施設整備も含め、検討を進めます					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度	
			5	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
平成16年度から平成20年度まで、コンポスト、電動生ごみ処理機両方を合わせ、約850基を助成しており、生ごみの減量に寄与してきた。			新たなごみ減量対策の開発推進。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
電動生ごみ処理機等購入費助成事業	16-20	※ 8,791	5	B	終了
計		—	5.0		
細々項目 ※ その他					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度	
				A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
広域行政における十勝環境複合事務組合へのごみ処理負担金。人口増に対し、ごみ減量化の意識も高まっていることから、大幅な処理量の増加にはなっていない。			各自治体の減量化対策も進んでいることから、負担軽減を図るため更なる減量化の意識高揚に努める必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
ごみ処理等負担金	13-22	1,578,807	5	A	継続
計		1,578,807	5.0		

施策の内容 2)し尿処理

細々項目 ア 下水道区域外における合併処理浄化槽の整備を計画的に進めます					
担当部署	上下水道課	評価	達成度	重要度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
平成12年度から10年間、年57基設置する計画でスタートし、平成21年度は計画最終年となるが、着実に整備率は向上している。			近年は設置申込が少なく計画基数に達していない。しかし、生活環境の向上という観点から浄化槽整備は今後も必要であり、規模を縮小してでも事業は継続したい。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
個別排水処理施設	13-22	※ 809,932	4	A	改善
計		—	4.0		
細々項目 イ 収集量の減少により、収集サービスの低下を招かないような対策に努めます					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度	
			5	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
非水洗化世帯が減少していく中であり、現在許可している業者のサービスが低下しないよう単価の見直しを行った。			年々し尿量が減少しており、業務に支障が出ないようコスト軽減等が必要。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
※実施事務事業なし					
計		—	—		

細々項目 ※ その他					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
広域行政における十勝環境複合事務組合へのし尿処理施設負担金。			現施設の老朽化を考慮し、施設整備について検討。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
し尿処理負担金	13-22	277,579	5	B	継続
計		277,579	5.0		

施策の内容 3)火葬場の整備

細々項目					
ア 老朽化している火葬場の改築と、併せて管理運営体制の充実を図ります					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度	
			5	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
老朽化した部分を計画的に改修してきた。今後は使用状況を見ながら改築計画を進めていく。			場所の選定、地元協議。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
火葬炉改修	13-22	25,109	5	B	継続
火葬場改築	22	—	0	—	継続
計		25,109	5.0		

施策の内容 4)霊園の整備・拡充

細々項目					
ア 霊園が手狭の状況にあることから、拡張造成を図ります					
担当部署	環境保全課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
平成21年度より一部造成を始め、計画的に増設を図る。			老朽化に伴う施設の更新及び、修繕。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
霊園増設事業	13-16・20-22	75,757	5	A	継続
計		75,757	5.0		

基本計画	Ⅱ-2 自然にやさしいまちづくり
細項目	(3) 景観形成

施策の内容	
-------	--

細項目	ア 景観条例の制定を視野に入れた組織・体制づくりを進めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			1	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
景観法や道条例の制定にあわせた事務を進めている。			職員数の削減により専門的な人員確保が課題。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
※実施事務事業なし					
計		—			
細々項目	イ 景観づくりのための町民組織の育成を図り、支援に努めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			3	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
町内会単位での植栽花壇づくり等美化運動への助成など行っている。			役員の高齢化による後継者の育成。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
地域緑化推進事業	13	— 5		B	終了
計		— 5.0			
担当部署	企画課	評価	達成度	重要度	
			4	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
潤いと思いやりの地域づくり事業で公共用地等の花壇植栽を行う際に花苗代の全額補助をしている。			更なる制度の利用促進をし、環境美化をすすめる。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
潤いと思いやりの地域づくり事業	14-22	※ 58,174 4		B	継続
計		— 4.0			
細々項目	ウ 河川空間の整備と河岸段丘の保全に努め、緑の量・質の充実を図るとともに連続性のある緑の景観づくりを進めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
河岸段丘林の保全に努めながら都市整備を進めている。			民有地の保全を継続させること。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
河岸段丘緑化の再生維持		— 0		—	休止
計		—			

細々項目 エ 公共施設が先導して景観づくりを進めます							
担当部署	総務課	評価	達成度	重要度			
			5	A			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
平成18年度で完了し、景観形成に対し成果を上げていると思われる。				今後も公共施設における景観づくりの推進は必要である。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名		実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
住所表示板設置		13-18	6,186	5	A	終了	
計			6,186	5.0			
細々項目 オ 地区計画制度を活用して景観づくりを進めます							
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度			
			5	A			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
新規住宅地において計画的に活用を図ってきた。				既存市街地における活用の検討。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名		実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
市街化区域編入に伴う地区計画の決定		13-14-16-17-19	—	5	A	継続	
計			—	5.0			
細々項目 カ 生産緑地や耕地防風林を保全する景観づくりを進めます							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			4	A			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
緑肥としてのひまわり畑を活用した景観づくりを進め、一定の成果を得ている。				規模や地域を増やし、更に良好な農村景観を形成するため、観光との融合を進めるよう検討が必要。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名		実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
農村景観推進事業		15-22	—	5	A	継続	
耕地防風林造成事業		13-22	※ 1,028	5	A	継続	
計			—	5.0			
細々項目 キ 農村景観に調和した沿道景観づくりを進めます							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			4	A			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
緑肥としてのひまわり畑を活用した景観づくりを進め、一定の成果を得ている。				規模や地域を増やし、更に良好な農村景観を形成するため、観光との融合を進めるよう検討が必要。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名		実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
農村景観推進事業		15-22	—	5	A	継続	
計			—	5.0			

基本計画	Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり
細項目	(1) 道路

施策の内容	1) 道路網の整備
-------	-----------

細項目	① 高速道				
細々項目	ア 供用区間の利用促進を図るため、PR活動に努めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
利用促進キャンペーンの実施。			一層の利用促進策の検討。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
十勝地区早期建設促進期成会	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		
細々項目	イ 北海道横断自動車道の早期完成に努めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
整備促進を関係機関等へ要請。			開通後の経済発展につなげる方策。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
国及び北海道等関係機関への要請	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		
担当部署	企画課	評価	達成度	重要度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
平成21年度に占冠、平成23年度に夕張までが開通予定で、これにより十勝圏から札幌圏までの高速道の整備が完了するが、北見・釧路間では、整備方針の見直しがされたことにより着工の見通しも示されていない区間もある。			各区間の早期完成、早期事業着手について、引き続き関係機関への要請を図る必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
十勝町村会、十勝圏活性化推進期成会での要請	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		
細々項目	ウ 帯広広尾間の自動車専用道路の整備促進に努めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
整備促進を関係機関等へ要請。			全路線の早期完成に向けた働きかけ。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
国及び北海道等関係機関への要請	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		

担当部署	企画課	評価	達成度	重要度
			4	A
《「細々項目」における現状と課題》				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
平成20年度に中札内まで開通したが、中札内から大樹間については工事着手、大樹から広尾については事業化も示されていない状況にある。		引き続き関係機関への要請を図る必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》				
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度
十勝町村会、十勝圏活性化推進期成会での要請	13-22	—	5	A
計		—	5.0	
				H23以降の 方向性
				継続

細項目	②国道			
細々項目	ア 音更木野間の4車線化に努めます			
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度
			3	A
《「細々項目」における現状と課題》				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
一部4車線整備済みであるが、その他は目処が立っていない。		国道としての存続と計画幅員の検討。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》				
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度
国道241号の整備	13-22	—	3	C
計		—	3.0	
				H23以降の 方向性
				継続

細々項目	イ 北バイパスの早期完成に努めます			
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度
			5	C
《「細々項目」における現状と課題》				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
完全4車線化に向けて着実に整備が進められている。		北バイパスは完成。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》				
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度
北バイパスの整備	13-20	—	5	A
計		—	5.0	
				H23以降の 方向性
				終了

細項目	③道道			
細々項目	ア 帯広新得線(環状線)の交通量に対応した都市計画道路の整備に努めます			
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度
			3	A
《「細々項目」における現状と課題》				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
一部地権者との用地買収交渉が難航し、部分的に整備が遅れている。		整備促進に向け要請を図る。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》				
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度
国見通(北バイパス~鈴蘭新通間)の整備	13-21	—	3	A
計		—	3.0	
				H23以降の 方向性
				拡大

細々項目 イ 音更中央通街路の早期完成に努めます						
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度		
			4	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
事業は概ね順調に進められている。			整備促進の要請。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
北海道等関係機関への要請	19-22	—	5	A	継続	
計		—	5.0			
細々項目 ウ 帯広圏環状線の早期都市計画決定に努めます						
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度		
			3	B		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
都市計画決定済み区間の整備に取り組んでいる。			都市計画決定の必要性の検討がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
都市計画マスタープラン策定事業	13-15	13,189	5	A	継続	
線引き見直し事業	13-15	37,980	5	B	継続	
計		51,169	5.0			
細々項目 エ 北2線、北5線の都市計画道路の早期完成に努めます						
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度		
			4	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
宝来南通・国見通街路は概ね予定通り整備をしているが、鈴蘭公園通街は幅員等の変更もあり整備が遅れている。			鈴蘭公園通街路の早期完成。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
宝来南通宝来大橋新設工事	14-16	12,117	5	A	終了	
国見通(木野宝来間北5線)道路(用地取得・損失補償受託業務)		—	5	A	終了	
国見通・宝来南通の整備	13-22	—	5	A	終了	
鈴蘭公園通	14-22	382,416	3	A	継続	
計		394,533	4.5			
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度		
			5	B		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
北2線は事業が計画通り終了している。 北5線(翠柳大橋)はH21完成の計画に沿って順調に進んでいる。			北5線の翠柳大橋完成後、引き続き上土幌音更線まで道路整備計画が予定されている。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
宝来南通宝来大橋新設工事(用地取得・損失補償受託業務)	13-15	604,874	5	A	終了	
翠柳大橋	19-20	30,461	5	A	終了	
道道昇格路線台帳図等修正委託	20	—	0	—	終了	
計		635,335	5.0			

細 項 目 ④町道					
細 々 項 目 ア 農村部の未舗装道路の舗装化に努めます					
担当部署	土地改良課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成している。			一部の事業について事業計画の見直しの必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
道営畑地帯総合整備事業等による農道整備	13-22	※ 4,244,731	5	A	継続
計		—	5.0		
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
危険箇所の舗装補修、未舗装道路の舗装化を進めてきているが、進捗としては若干遅れている。			近年の車両大型化と経年劣化による舗装の傷んでいる路線が増加しており、早期補修の対応が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
臨時市町村道整備	13-22	※ 606,367	4	C	継続
計		—	4.0		
細 々 項 目 イ 市街地の宅内道路の再整備を進めます					
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			4	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
市街地宅内道路整備についてはH9より実施しているが、当初計画に対しH22末には約50%達成予定。			H9当初計画より年数が経過しており計画の見直しの必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
臨時市町村道整備	13-22	606,367	4	A	継続
臨時市町村道整備※十勝川温泉交通安全施設	15・17	19,698	5	A	終了
宅内道路整備	13-22	712,240	3	A	改善
計		1,338,305	4.0		
細 々 項 目 ウ 快適な自転車、歩行者交通のための、サイクルネットワーク構想に基づき、その整備に努めます					
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			3	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
道路整備の遅れに影響される路線がある。			着実な整備実施が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
※実施事務事業なし					
計		—	—		

細々項目 エ 個性的で潤いがあり、ユニバーサルデザインに基づいた道路整備を進めます					
担当部署	都市開発課	評価	達成度 4	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
木野東大通街路・木野北通街路・柳町通街路・公園通街路については、概ね順調に達成された。開進通街路については整備中である。雄飛が丘通街路については、平成23年度から実施予定。			雄飛が丘通街路は沿線土地利用状況にあわせた整備促進。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
木野東大通街路	13	9,000	5	A	終了
木野北通街路	13	158,427	5	A	終了
柳町通街路	13-16	255,206	5	A	終了
公園通街路(中鈴蘭第3号道路)	13-19	1,022,381	5	A	終了
雄飛が丘通街路		—	0	—	休止
開進通街路(柳町北8線道路)	19-22	6,248	5	A	継続
計		1,451,262	5.0		
担当部署	土木課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成している。			歩道未整備路線等の検討の必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
南鈴蘭入口道路	13-22	1,077,496	4	A	終了
武儀幹線道路	13-22	304,974	4	A	継続
音更木野間東2線道路	13-14	214,459	5	A	終了
上然別北菅幹線道路	13-22	270,016	4	A	終了
音更木野間基線道路	13	10,735	5	A	改善
共栄幹線道路	14-21	270,125	4	A	終了
桜が丘幹線道路	17-20	42,326	5	A	終了
北8線道路歩道整備	17-18	30,285	5	A	終了
計		2,220,416	4.5		
細々項目 オ 住民と行政とで協働による道路づくりを進め、地域と連携した望ましい管理体制のあり方について検討します					
担当部署	土木課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
町道の草刈や伐木について、町内の道路愛護組合と協働で取り組んできた。			町で維持管理する路線を増やして愛護組合の負担を軽減しながら、今後とも協働関係を継続していく必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
道路側溝補助	13-17	2,354	5	A	終了
道路草刈補助	13-22	29,475	5	A	継続
計		31,829	5.0		

細々項目 カ 大型化する車両や農業機械に対応する中小橋の再整備を進めます					
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			4	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
十勝中央大橋の定期的な詳細点検や、その他橋梁の簡易点検を実施し、維持補修に役立った。			新たな橋梁長寿命化計画に伴い、計画的な点検、修繕を行うしていく必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
音幌橋	13・22	24,150	3	B	継続
十勝中央大橋	16・19・22	3,885	5	A	継続
その他橋梁	19・20	2,206	5	A	終了
橋梁長寿命化修繕計画策定	20・22	—	0	—	継続
計		30,241	4.3		

施策の内容	2)除雪体制の充実
--------------	-----------

細々項目 ア 速やかな除雪体制に努めます					
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
降雪の状況に合わせて速やかに除雪作業ができるよう、体制を整備してきた。			急な降雪や降雨などに備え、非常時の体制を充実する必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
除雪	13-22	1,099,457	5	B	継続
計		1,099,457	5.0		
細々項目 イ 積雪状況に応じ、市街地などの的確な排雪に努めます					
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
バス路線や通学路を中心に、排雪に取り組んできた。			住宅団地の造成や通学路、バス路線の変更などに速やかに対応し、新たな排雪路線の検討や、行政区が行う排雪作業に対し支援していく。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
排雪	13-22	※ 1,099,457	5	A	継続
計		—	5.0		

細々項目 ウ 坂道、交差点、歩道の滑り止めなど、町民の協力を得ながら、安全確保に努めます					
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
市街地や郡部の重要な交差点やカーブ、坂道等にすべり止め焼砂や液状凍結防止剤を散布する。また、一部の市街地においては、行政区や企業との協働で焼砂散布を行っている。			急な降雨等によるすべり止め対策の充実や、行政区や企業との協働作業を拡充する。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
凍結路面対策	13-22	28,851	5	A	継続
計		28,851	5.0		
細々項目 エ パトロールの強化に努め柔軟で迅速な対応に努めます					
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
町内を郡部4ブロック、市街地5ブロックに分け、合計84路線、263キロを1週間でパトロールするとともに、雪解け後の3～5月の道路状況が悪い期間には、委託によりパトロールを強化している。			パトロールを更に充実するとともに、住民や各関係機関からも道路の情報を提供してもらうよう、体制を構築していく。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
道路パトロール委託	13-22	4,438	5	A	継続
道路維持パトロール車購入	19	3,378	5	A	継続
計		7,816	5.0		

基本計画	Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり
細項目	(2) 交通機関

施策の内容	1)公共交通機関
-------	----------

細々項目 ア 高速道の全線開通に向け高速バスの運行を働きかけ、新たな交通機関の確保に努めます					
担当部署	企画課	評価	達成度	重要度	
			5	C	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
帯広・札幌の都市間バスについては、道東道の各区間の開通において事業者により利用が図られ、新たな交通経路の確保がされている。			帯広・札幌の都市間バスについては、事業者において高速道利用の運行がされており本町経路による便もあることから、新たな交通機関を確保することの必要性は今のところない。しかし、北見・釧路方面へは現在も高速道の整備が示されていない区間もあることから、全線開通に向けた取組が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
都市間高速バス・ポテライナー号の運行	17・19	—	5	A	継続
計		—	5.0		

細々項目	イ 帯広と道内主要都市を結ぶJRの高速化と増車・増便、災害時に強い鉄道路線の保安対策強化について要請します				
	担当部署	企画課	評価	達成度 4	重要度 A
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
石勝線においては、振子式特急も含めて運行本数が増えており、札幌までの所要時間の短縮が図られている。現在も、増便を含め電化や複線化についての要請を行っている。			引き続き十勝圏活性化推進期成会等で要請を図る。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度
十勝圏活性化推進期成会での要請		13-22	—	5	A
計			—	5.0	
細々項目	ウ 帯広空港と国内主要都市を結ぶ新規路線の開設を要請します				
	担当部署	企画課	評価	達成度 2	重要度 A
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
航空機燃料の高騰に引き続き世界経済が減速している中、各航空会社においても厳しい経営状況が続いていることから、不採算路線の廃止が進められている。また、料金格差等による地域の利用者や不況に伴う観光客の減少による影響も大きく、新規路線の開設は厳しい現況下にある。			関係機関に対する要請は引き続き必要だが、十勝全体における観光も含めた利用者の増大を図る取組の検討が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度
十勝圏活性化推進期成会での要請		13-22	—	2	A
計			—	2.0	

施策の内容 2)地域生活バス

細項目					
細々項目	ア 利用しやすい市街地のコミュニティバスの運行に努めます				
	担当部署	企画課	評価	達成度 5	重要度 A
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
地域の足として住民に定着し、環境にやさしいBDFの使用をとりいれた。			車両の老朽化に伴い、高齢者や障害者が利用しやすいノンステップバスへの更新が急務。 利用促進に向けての適切な路線見直しやPR活動が必要。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度
コミュニティバス運行経費助成		13-22	69,755	5	A
計			69,755	5.0	

細々項目 イ 農村部は、スクールバスの混乗利用の状況を見ながら、その運行対策に努めます						
担当部署	企画課 教育・管理課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
一部で利用者がいないことから休止している路線もあるが、高校生の通学を始め地域住民の交通手段として利用が図れている。(企画課) スクールバスによる児童生徒の登下校の運行に伴い、一般住民の混乗利用についても実施しており、特に高校生による利用が多くなっている。(管理課) なお、登下校時の混乗利用に加え、週1回昼に1便の増便運行を実施したが、利用者が少ないことなどから平成15年度で取り止めている。			農村部における地域生活バスとしては、事業者のバス路線以外ではスクールバスの混乗利用しか手法がない現状にある。費用対効果も含めた中で、今後も運行対策を検討していくことが必要である。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
スクールバス混乗利用	13-22	※ 375,857	5	A	継続	
スクールバス増便運行	14-15	※ 106,847	2	C	廃止	
計		—	3.5			
細々項目 ウ バス事業の規制緩和による民間参入を見定め、その対策に努めます						
担当部署	企画課	評価	達成度	重要度		
			1	C		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
規制緩和における民間参入がないことから、特に対策を講じる必要がなかった。			今のところ路線バスへの民間参入はないが、バス利用者の減少等により赤字路線が増加する傾向にあり、今後、既存路線の確保対策を推進することが必要である。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
※実施事務事業なし						
計		—	—			
細々項目 ※ その他						
担当部署	企画課	評価	達成度	重要度		
				A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
地域生活バスの赤字路線は、国や道を含め沿線自治体の補助金を受けて運行しており、自家用車の利用拡大や少子化による通学生の減少などにより補助路線数及び補助額も増える傾向にある。また、負担額の縮減を図るには、減便等による運行経費の削減が必要になり、結果、利便性を悪くし利用者減少を進めてしまう現況にある。			減便等の運行経費削減により自治体負担額の縮減を図る一方、国等の補助金が大きく減少したり、また、補助対象外路線になってしまうこともあり、結果として自治体負担額を増大させてしまう問題もある。現在の路線を維持するためには、沿線自治体と協力し利用増を図っていく必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
路線バス維持対策費	13-22	65,523	5	—	継続	
士幌線代替バス更新費補助	14	71,768	5	—	終了	
計		137,291	5.0			

基本計画	Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり
細項目	(3) 河川

施策の内容	1) 河川整備
-------	---------

細項目	ア 未改修河川の整備に努めます				
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
平成15年度完了 81河川 L=308.5km台帳整備			今後も河川整備に係る河川改修に努める。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
河川台帳整備	13-15	12,054	5	A	終了
計		12,054	5.0		
細々項目	イ 河川の改修に当たっては、自然体系を損なわないよう、生態系の保全に配慮した工法などによる改修を図ります				
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
国・道における河川改修計画については、環境保全の見地により考慮されている。			今後も環境保全に考慮した河川改修が必要。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
※実施事務事業なし					
計		—	—		
細々項目	ウ 十勝川水系河川緑地の整備を進め、潤いのある水辺空間づくりに努めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成された。			今後も河川管理者と河川空間等の利用について整備の在り方を協議。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
十勝川水系河川緑地の整備	13-18	※ 176,693	5	A	終了
計		—	5.0		

施策の内容	2)住民参加
-------	--------

細 項 目	ア 河川空間の有効活用を促進するため、改修計画や利活用に関し、住民参加の組織づくりを進めます				
担当部署	土木課	評価	達成度 1	重要度 B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
土木課においては特に取組実績なし。			国・道の動きを見極め、必要に応じて取り組みを進める。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
※実施事務事業なし					
計		—	—		
担当部署	企画課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
音更川柳町地区における河川整備とその利活用を図るため、地域住民等を含めた音更町水辺の楽校運営委員会を設置し、自然体験・憩いの場としての検討協議を進め、自然状態の保全された河畔整備が実施された。			河川空間の活用は主に1級・2級河川であるが、改修は国及び北海道が事業主体となる。改修計画等で河川空間が利活用できる場合は、今後も住民の意見を取り入れた整備が行われることが必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
音更町水辺の楽校運営委員会の設置					
	14	—	5	A	終了
計		—	5.0		

基本計画	Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり
細 項 目	(4) 住宅・宅地

施策の内容	1)住宅の整備
-------	---------

細 項 目	①民間住宅				
細 々 項 目	ア 区画整理事業及び民間開発などとの連携を図りながら優良な住宅の供給に努めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は順調に達成されている。			既存市街地内における空地についての供給促進施策の展開及び行政による町内土地住宅情報のネットワーク化。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
民間宅地開発の推進					
	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		

細々項目	イ 民間活力を活用した各種優良住宅制度の導入による、高齢者や障害者など社会的弱者を十分に勘案した住宅の供給を進めます				
担当部署	建築住宅課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
高齢者への住宅の供給を図っており、全戸入居している。			今後も継続して実施していく必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
高齢者向け優良賃貸住宅家賃対策補助	15-22	12,495	5	A	継続
計		12,495	5.0		

細項目	②ユニバーサルデザイン住宅の普及				
細々項目	ア 子供からお年寄まですべての人にやさしく、安全で使いやすい快適なユニバーサルデザイン住宅の普及を促進します				
担当部署	建築住宅課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
ユニバーサルデザインを取り入れた住宅の建設を実施している。			今後も継続して実施していく必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
公営住宅のユニバーサルデザイン化	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		

細項目	③公営住宅				
細々項目	ア 市街地形成にあわせた公営住宅の適正配置を進めます				
担当部署	建築住宅課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
音更町公共賃貸住宅再生マスタープランに基づき事業実施している。			H21年計画 住宅マスタープラン、H22計画 長寿命化計画の策定において、公営住宅施策を検討する。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
雄飛が丘中央団地建設事業	13-16	500,428	5	A	終了
六新団地買取事業	13-14	534,881	5	A	終了
鈴蘭団地建替事業	20-22	—	0	—	終了
桜が丘団地建替事業	16-20	1,227,676	5	A	終了
道営共栄台団地建設に伴う附帯事業	14	3,927	5	A	終了
公営住宅用地取得	17-20	210,020	5	A	終了
公営住宅移転補償	13-22	9,651	5	A	継続
住宅マスタープラン、ストック総合活用計画策定調査費	21-22	—	0	—	継続
計		2,486,583	5.0		

細々項目 イ 老朽化した公営住宅の建て替えには、北国の風土に配慮した住宅づくりに努めます					
担当部署	建築住宅課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
音更町公共賃貸住宅再生マスタープランに基づき事業実施している。			H21年計画 住宅マスタープラン、H22計画 長寿命化計画の策定において、公営住宅施策を検討する。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降の 方向性
公営住宅建設事業	13-22	※ 1,227,676	5	A	継続
計		—	5.0		
細々項目 ウ 高齢者と若者が一緒に生活し、ふれあいが持て、緊急時に対応ができる集合住宅の建設を進めます					
担当部署	建築住宅課	評価	達成度	重要度	
			5	C	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
2団地16戸を管理している。			2団地の整備により目的が達成されている。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降の 方向性
ふれあい住宅の建設		—	0	—	中止
計		—	—		
細々項目 エ 民間活力を活用した、買取り、借上げ公営住宅制度の活用を図ります					
担当部署	建築住宅課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
買取り住宅(六新団地24戸)を管理している。			H21年計画 住宅マスタープラン、H22計画 長寿命化計画の策定において、公営住宅施策を検討する。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降の 方向性
六新団地買取事業	13-14	※ 534,811	5	5	終了
計		—	5.0		

施策の内容	2)宅地開発
--------------	--------

細々項目 ア 民間活力を活用した、宅地開発を支援し良好な宅地供給に努めます					
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成された。			既存市街地内の密集地域について住環境整備の必要性について検討要す。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降の 方向性
南宝来地区土地区画整理事業助成	13	1,554	5	A	継続
すずらん台地区土地区画整理事業助成	13-14・16	59,551	5	A	継続
計		61,105	5.0		

細々項目	イ 地区計画等の住民協定の導入による良好な居住環境づくりを推進します				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
新規住宅地開発で地区計画を積極的に導入。			既存市街地における活用の検討。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
市街化区域編入に伴う地区計画の決定	13-14・16-17・19	—	5	A	継続
計		—	5.0		

基本計画	Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり
細項目	(5) 公園・緑地

施策の内容	
-------	--

細項目					
細々項目	ア 「緑の基本計画」に基づいた整備を図ります				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
希望が丘運動公園については、概ね順調に達成された。			配置計画における地区公園等の整備の必要性。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
希望が丘運動公園	13-19	※ 938,490	5	A	終了
計		—	5.0		
細々項目	イ 町民の憩いの空間としての十勝川水系河川緑地の整備を、国の河川環境整備と併せて進めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成された。			今後も河川管理者と河川空間等の利用について整備の在り方を協議。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
十勝川水系河川緑地(木野側)	13-14	149,622	5	A	終了
十勝川桜つつみモデル事業	13	17,640	5	A	終了
十勝川水系河川緑地(宝来側)	15-18	9,431	5	A	終了
計		176,693	5.0		

細々項目	ウ 水と緑のアウトドアネットワークづくりを推進するために、広域的な道立公園を含む十勝エコロジーパーク事業を促進します				
担当部署	都市開発課	評価	達成度 5	重要度 B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成された。			学校教育等における自然観察学習会等などの利用促進。 観光資源としての利用促進。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
十勝エコロジーパークの整備	13-19	—	5	A	終了
計		—	5.0		
細々項目	エ スポーツコミュニティの拠点として、希望が丘運動公園の整備を進めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度 5	重要度 C	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成された。			希望が丘運動公園については事業終了。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
希望が丘運動公園	13-19	938,490	5	A	終了
計		938,490	5.0		
細々項目	オ 既存公園の再整備を計画的に進めます				
担当部署	土木課	評価	達成度 3	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
H13,14, 16~19 再整備した公園 13公園 (トイレ新設 5公園 水飲台新設 5公園 他遊具修繕等)			老朽化が激しい大型遊具施設等の改修が今後の課題。 計画的なりリニューアルが必要。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
公園再整備	13-14・16-22	27,538	3	A	拡大
計		27,538	3.0		
細々項目	カ 区画整理事業、開発行為等の宅地開発に併せて、公園の適正配置に努めます				
担当部署	都市開発課	評価	達成度 5	重要度 B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成された。			今後も適正配置に努める。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
南宝来団地公園整備	13-16・18	122,850	5	A	終了
すずらん団地公園整備	17	20,100	5	A	終了
計		142,950	5.0		

細々項目 キ 親しみやすい緑化を進めるため、花壇づくりや緑化ボランティアのコミュニティ活動を支援します					
担当部署	企画課	評価	達成度	重要度	
			4	B	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
潤いと思いやりの地域づくり事業で公共用地等の花壇植栽を行う際に花苗代の全額補助をしている。			更なる制度の利用促進をし、環境美化をすすめる。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
潤いと思いやりの地域づくり事業	14-22	※ 58,174	4	B	継続
計		—	4.0		
細々項目 ク 冬季間の利用が図れる公園・緑地の整備を検討します					
担当部署	都市開発課	評価	達成度	重要度	
			5	B	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成された。			冬期間の健康増進のため、冬期スポーツの振興促進		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
希望が丘運動公園	13-19	※ 938,490	5	A	終了
計		—	5.0		

基本計画	Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり
細項目	(6) 地籍調査

施策の内容	
-------	--

細々項目 ア 地籍調査事業の推進に努めます					
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
H13～19…3地区、0.97km ² 調査完了 H20～22…2地区、0.58km ² 調査完了予定			進捗率の向上。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
地籍調査事業	13-22	135,376	5	B	継続
計		135,376	5.0		

細々項目	イ 地図情報のシステム化を図ります				
担当部署	土木課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
数値法による調査完了地区1.91km ² について、地籍情報管理システムへのデータ変換(地籍フォーマット2000)完了。H20以降、調査完了次第データ化予定。			統合型GISとの連携。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
地籍成果のシステム化	13-22	—	5	B	継続
計		—	5.0		

基本計画	Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり
細項目	(7) 上水道

施策の内容	1) 上水道の整備
-------	-----------

細項目	ア 水需要の増加に伴い、新たな水源の確保に努めます				
担当部署	上下水道課	評価	達成度	重要度	
			5	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業期間で水源(深井戸)は確保されており、従前の水源である、ペンケチン川の水質も改善されている。			ペンケチン川周辺の水環境保全と深井戸のリニューアルが必要となってくる。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
第2次拡張事業	13-15	320,741	5	A	終了
第3次拡張事業	15-22	1,651,583	5	A	継続
計		1,972,324	5.0		
細々項目	イ 上水道区域内未普及地域の整備を推進します				
担当部署	上下水道課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
拡張事業の中で特に区域内農村部の整備を進めている。			農村区域の水道整備を図っている中で、簡易水道区域と上水道区域との料金の違い(営農用料金)を指摘されており、今後営農用料金について検討が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
第3次拡張事業	15-22	※ 1,651,583	5	A	継続
計		—	5.0		

細々項目 ※ その他					
担当部署	上下水道課	評価	達成度	重要度	
				A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
石綿管の老朽管更新はすべて完了している。			今後は塩化ビニル管が、新たな老朽管として指定されたことにより、施設更新事業として継続の必要がある。 その他として、水道施設の耐震化実施が必要となる。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
老朽管更新事業(配水管整備事業)	13-19	48,373	5	A	継続
計		48,373	5.0		

基本計画	Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり
細項目	(7) 上水道

施策の内容	2) 農村部の水の確保
-------	-------------

細項目					
細々項目 ア 農村整備事業など各種制度を導入し、計画的な整備を図ります					
担当部署	上下水道課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
水道未普及地域に着実に水道水の供給を進めている。			今後も継続して水道未普及地域の解消に努めるが、老朽化による更新の必要な水道施設があるため、更新事業の財源確保が課題である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
万年簡易水道事業	15-17	133,844	5	A	終了
ハギノ地区配水管橋梁添架	15-17	28,298	5	A	終了
然別川左岸簡易水道事業	17-22	86,500	5	A	継続
東部簡易水道事業	21-22	—	0	—	継続
道営農飲雑用水事業負担金	13-22	544,037	5	A	継続
西部簡易水道事業	17-22	36,509	5	A	継続
計		829,188	5.0		

基本計画	Ⅱ-3 ゆとりある住みよいまちづくり
細項目	(8) 下水道

施策の内容	1) 下水道の整備
-------	-----------

細項目	ア 公共下水道の区域を拡大し、整備を進めます				
担当部署	上下水道課	評価	達成度 5	重要度 B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
市街化区域の拡大とともに下水道区域も拡大し、整備面積、下水道普及率、水洗化率は着実に向上している。			適切な維持管理とともに、老朽化した下水道施設の改築更新が課題となっている。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
公共下水道事業	13-22	2,580,165	3	A	継続
計		2,580,165	3.0		
細々項目	イ 未整備区域の解消に努めます				
担当部署	上下水道課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
市街化区域の拡大とともに下水道区域も拡大し、整備面積、下水道普及率、水洗化率は着実に向上している。			下水道整備を行っても家屋の老朽化、高齢者世帯、借家である等から未接続世帯があり、これらの世帯に対する普及活動が課題となっている。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
公共下水道事業	13-22	※ 2,580,165	3	A	継続
計		—	3.0		
細々項目	ウ 汚水処理とあわせ雨水処理の整備を進め、不良排水地区の解消に努めます				
担当部署	上下水道課	評価	達成度 3	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
市街化区域の拡大とともに下水道区域も拡大し、汚水とともに雨水の整備率も着実に伸びている。			汚水と比較して雨水整備率は6割程度となっていることから、今後は更なる区域拡大のために財源確保が課題となっている。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
公共下水道事業	13-22	※ 2,580,165	3	A	継続
計		—	3.0		
細々項目	エ 農村地域における個別排水処理施設(合併浄化槽)の整備を進めます				
担当部署	上下水道課	評価	達成度 4	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
平成12年度から10年間、年57基設置する計画でスタートし、平成21年度は計画最終年となるが、着実に整備率は向上している。			近年は設置申込が少なく計画基数に達していない。しかし、生活環境の向上という観点から浄化槽整備は今後も必要であり、規模を縮小してでも事業は継続したい。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
個別排水処理施設	13-22	809,932	4	A	改善
計		809,932	4.0		

施策の内容 2)水洗化の促進

細 項 目					
細 々 項 目	ア 整備区域内及び個別排水処理区域内における水洗化の普及に努めます				
担 当 部 署	上下水道課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
水洗化には住宅の改造や配管工事等に多額の個人負担が必要となるため、借入れに対する利子補給制度は水洗化の普及に大きな役割を果たしている。			最大45万円までとしているが便器や配管類の資材が高騰しており、実際にはそれ以上掛かるケースがほとんどである。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
排水設備改造資金借入れに対する利子補給(同資金損失補償)	13-22	2,429	5	A	継続
計		2,429	5.0		

施策の内容 3)啓蒙

細 項 目					
細 々 項 目	ア 公共水域水質保全のため、特定事業場の水質調査、除害施設設置の指導に努めます				
担 当 部 署	上下水道課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
公共水域水質保全のため、水質調査や除害施設設置の指導を行うとともに、ホームページやパンフレットにより啓蒙活動を実施している。			除外施設設置後に適切に維持管理されているか、確認指導が課題となっている。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
排水設備工事計画確認申請における指導等	13-22	—	5	A	継続
ホームページ等による広報活動	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		